

令和3年度 静岡県障害者技能競技大会(アビリンピック)

「製品パッキング」 競技課題

1. 課題

競技課題 1 小箱・中箱の組立 【30セット／15分】

競技課題 2 緩衝材の組立 【1梱包(○穴5枚+□穴5枚)を5梱包／30分】

※ 競技課題1の中箱のみ、カットだけしてある材料となります。

2. 実施内容及び実施手順

(1) 競技課題ごとに競技の説明を行います。その後競技を始めます。

(2) 各競技は、詳細説明図のとおりです。

3. 注意点

(1) 競技の際は、必ず帽子と手袋を着用してください。なお、いずれも各自で持参してください。

(2) トリム・抜きかす(型から外したときに出るごみ)はゴミ箱に入れてください。

(3) タオルは持ち込み可としますが、身に着けたまま競技しないでください。

(4) 競技中の水分補給は可としますが、材料にこぼすなど汚損した場合減点の対象となります。

4. 実施時間

全体説明：10分 各競技課題の説明：各5分×2 競技部材の配置準備：各5分×2

競技課題 1：15分 競技課題 2：30分

※ 競技当日は練習は行いません。

全体説明	課題1の説明	配置準備	競技課題1	休憩 競技部材準備	課題2の説明	配置準備	競技課題2	⇒ 審査・採点
10分	5分	5分	15分	20分	5分	5分	30分	

→ 競技の流れ

5. 競技審査のポイント

競技課題 1

小箱・中箱の組立

- ① 規定された数量を時間内で作成できたか。
- ② 小箱・中箱の組み入れの向き・数量は課題通りか。
※中箱を開けたときに、小箱の底部が見えないか。
※小箱の中に商品が1個入っているか。
- ③ 外観にシワ・ヤブレ・汚れ・凹みなどが無いか。
- ④ 中箱の天面先端が確実に挿入されているか。
- ⑤ 競技中に製品の落下はないか。
(商品の取扱いに注意しているか。)

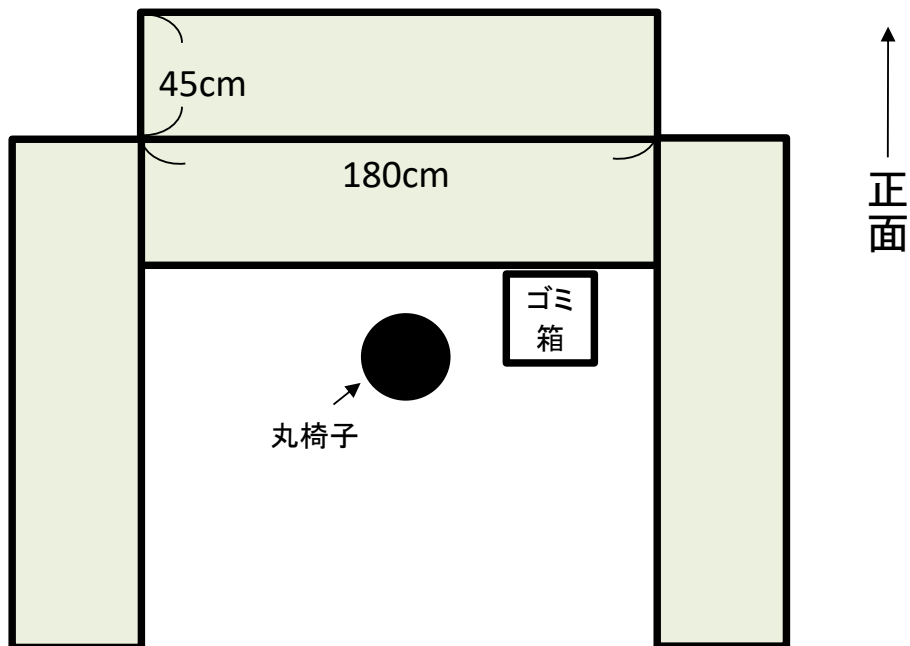
競技課題 2

緩衝材の組立・結束

- ① 規定された数量を時間内で作成できたか。
- ② 製品の向きは正しいか。
※○・□の向きが外側になっているか。
※○・□が5個ずつ混入せずに同一方向に揃えているか。
- ③ 正しく結束されているか。
※8cm以内の結び目で、容易に解くことができる結び方か。
※緩衝材の端から10cm以内の位置に2カ所結束されているか。
※ヒモを持ち上げたときに、ヒモと製品の間隔が5cm以内か。
- ④ 外観にシワ・ヤブレ・汚れ・凹みなどが無いか。
- ⑤ 正確な手順で折っているか。
- ⑥ 競技中に製品の落下はないか。
(商品の取扱いに注意しているか。)

6. 競技レイアウト

・机は4台使用し、コの字型に設置



7. 会場に準備されているもの(選手1人あたりの支給材料)

	課題	材料名	数量	単位	備考
競技用材料	課題1	小箱	30	枚	
		中箱	30	枚	
		商品(ダンボール片)	30	個	梱包する商品
競技用材料	課題2	緩衝材A	25	枚	
		緩衝材B	25	枚	
資材	課題2	結束ヒモ	1	巻	株式会社宮島化学工業 PPソフトテープ HC-1000
		くちばし型カッター	1	本	トラスコ中山株式会社 TSD-256